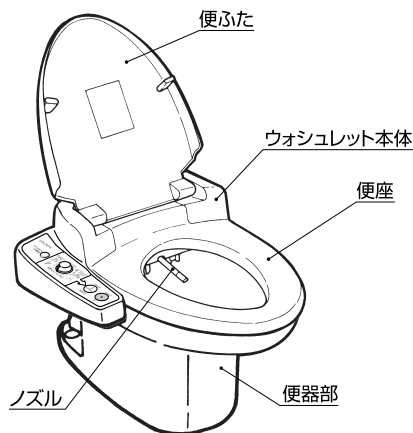


## お手入れされる方へ

### お手入れのしかた

お掃除の前に必ずお読みください。



### 安全のために必ずお守りください

#### 警告

この表示は「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

絶対に分解したり、修理・改造は行わない。

- 感電や故障の原因になります。



分解禁止



本体に水や洗剤、小便をかけない。

- 火災や故障の原因になります。



水かけ禁止



#### 注意

この表示は「傷害又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

便座、便ふたや本体の上に乗ったり、重いものを乗せない。

- 割れてけがをする原因になります。



禁止



お手入れをするときは、適量にうすめた台所用洗剤（中性）を使用し次のものは使わない。

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。  
〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわなど〕



禁止



## 日常のお手入れ

※ウォシュレットの清掃中に便座や便ふたを押さえると着座スイッチがはいる、ウォシュレットが作動して水の流れる音が聞こえることがあります。異常ではありません。

### 本体・便座・便ふたのお手入れ

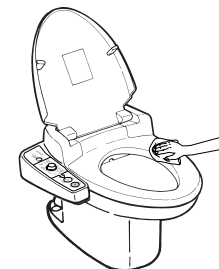
#### ① やわらかい布で水ぶきする。 アドバイス

- 水でぬらしたやわらかい布を十分にしぼってふいてください。

#### ② 汚れがひどいときは…

- 適量にうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきをしてください。

詳しくは取扱説明書11ページをご覧ください。



#### アドバイス

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水や洗剤が入らないように十分気を付けてください。

### ノズルのお手入れ

お湯を出さずに掃除できます。

#### ① ノズルを出す。

- 「つまみ」の突起部を右図の位置に合わせます。



- 「止」スイッチを3秒以上押しします。



※座っているとき、便座を押さえているとき、ノズルは、出ません。

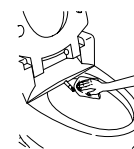
※伸出したノズルは5分後に自動的に収納します。

※ノズルが出ている間は、ノズルのわきから温水が排出しますが、機能上必要なもので異常ではありません。

#### ② ノズルを掃除する。

- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- 汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤（中性）をふくませた布でふき取った後、水ぶきをしてください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだりしないでください。



#### ③ ノズルを収納する。

- もう一度「止」スイッチを押してください。
- 「つまみ」の突起部をおしり又はビデ位置のどちらかにしておいてください。



※つまみが 位置にあるときはおしり洗浄又はビデ洗浄はできません。

### 便器部のお手入れ

#### ① 便器内を洗剤でお手入れするときは…

便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流したあと、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因になります。）

#### ② 便器の内面は棒たわしなどで洗う。

便が付着しているときは、棒たわしで洗い落とすようにしてください。内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着して落ちにくいことがあります。

#### ③ 便器の外表面は水ぶきする。

洗剤を使用したときは水ぶきをしっかり行ってください。

#### ④ 便器用洗剤がウォシュレットに付着したときは…

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。（プラスチックの割れや変色の原因になることがあります。）

